

CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	社会福祉法人 弥勒会(仮称)特別	階数	地上4F
建設地	京都府久御山町佐山西ノ口	構造	RC造
用途地域	準工業地域、準防火地域	平均居住人員	120 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2020年12月 予定	評価の実施日	2019年7月18日
敷地面積	5,950 m ²	作成者	東畑建築事務所
建築面積	1,684 m ²	確認日	2019年7月19日
延床面積	5,819 m ²	確認者	東畑建築事務所



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.7 ★★☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B+: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算
 ①参照値 100%
 ②建築物の取組み 95%
 ③上記+②以外の 95%
 ④上記+ 95%

0 46 92 138 184 (kg-CO₂/年・m²)

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.6

Q1 室内環境 Q1のスコア = 2.9

Q2 サービス性能 Q2のスコア = 2.9

Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 2.0

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 2.7

LR1 エネルギー LR1のスコア = 2.9

LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 2.6

LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 2.6

3 設計上の配慮事項

総合	その他
コストに配慮し、快適な環境をつくる。	
Q1 室内環境 高い昼光率を確保。居室照明にはリモコンを設置し照度の制御可能。	Q2 サービス性能 給水管にIVP、排水管にVPを使用し更新期間に配慮
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル
	LR3 敷地外環境

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される